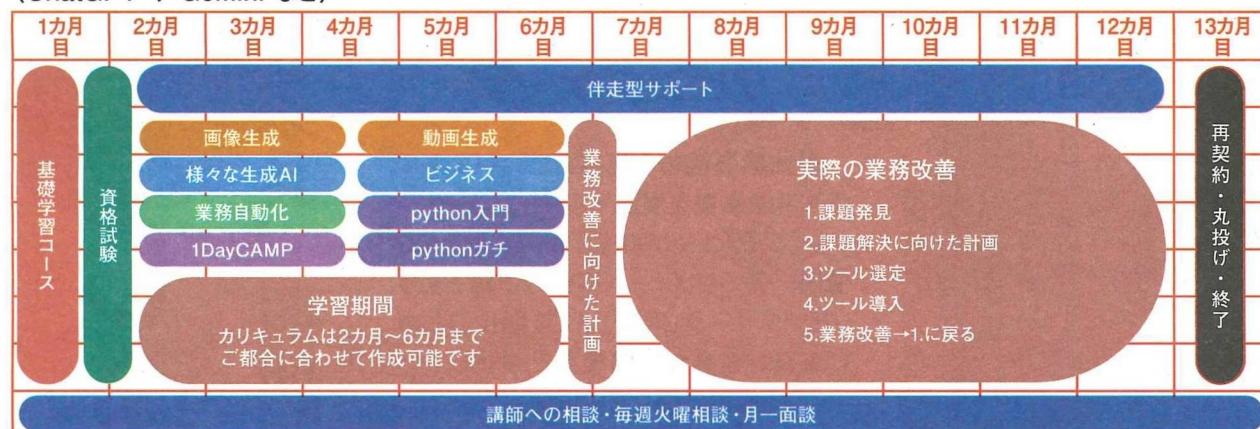


業務、業種に合わせたオーダーメイドのカリキュラム

「困りごとシート」を起点に、改善効果の高い順に学びを設計。基礎学習は社内環境に合わせて提案
(ChatGPTやGeminiなど)



ホリエモンAI学校建築校とは

LIFE FUNDが運営する「ホリエモンAI学校建築校」は、建設・建築業界に特化したeラーニング型のAI研修プログラムだ。240本を超える動画教材を軸に、各社の「現場の困りごと」と結びつけながら、段階的にAI活用スキルを身につけていくことを狙っている。

受講料は、1人あたり年間31万円(税別)。助成金により最大で受講料の75%が補助されるため、実質負担は約7万円となる。2025年11月



※HPのスクリーンショット

主な特徴

- 形式はeラーニング。体系的に学べる動画が240本以上
- 各社の「業務で困っていること」をスプレッドシートで提出
- その内容に合わせてカリキュラムをカスタマイズ
- 例: 1ヶ月目はChatGPTの基礎、2ヶ月目は各種AIツールの基礎知識…と段階設計

建設校のAI活用事例

	内容	従来	AI導入後
1 商談レポート	毎回1~2時間の手入力、残業する	5分で自動レポート作成、受注率アップ	
2 色の提案	白っぽいなど言葉での説明に四苦八苦	その場で色を切り替え、見せて納得してもらう	
3 パース作成	手書きのラフを何度も描き直す	5分でプロ並みの仕上がり、提案通過率向上	

かし今後の人口動態を踏まえると、1人あたり700万円くらいまで生産性を引き上げないと、新築の注文住宅を手掛ける工務店のLIFE FUND(静岡県浜松市)は、建設・建築業界に特化したAI活用ノウハウを提供するべく、堀江貴文氏がプロデュースする「ホリエモンAI学校建築校」を開校した。立ち上げの経緯とサービスの概要、今後の展望について、白都卓磨社長に聞いた。

ホリエモンAI学校建築校は、建設業界に特化したAI活用ノウハウを提供するべく、堀江貴文氏がプロデュースする「ホリエモンAI学校建築校」を開校した。立ち上げの経緯とサービスの概要、今後の展望について、白都卓磨社長に聞いた。

技術革新

LIFE FUND

目標は「日本一AIを使う工務店」

ホリエモンAI学校建築校は、建設業界に特化したAI活用ノウハウを提供するべく、堀江貴文氏がプロデュースする「ホリエモンAI学校建築校」を開校した。立ち上げの経緯とサービスの概要、今後の展望について、白都卓磨社長に聞いた。



—A.I.活用が建設業界でも注目されています。

導入のきっかけは、スタートは、私自身がChatGPTを徹底的に触ってみて「これは使える」と確信し、「せつからやるなら、日本一A.I.を使う工務店にしようと決めたところからでした。ただ、いきなり

『A.I.勉強しよう』と号令をかけても、現場からは『忙しい』『自分の業務と関係ない』という

反応が返ってきます。そこで発想を変え、A.I.で何をしたいかではなく、まず今の仕事で困っていることを全社員から

100~200件規模で洗い出してもらい、その後半分はA.I.で解決できました。

社員の困りごとを解決できるように、まずはA.I.学校

を選んだ理由は、

「ホリエモンAI学校」に魅力を感じたのです。これまでのよう

は、業界特化型のAI学校

が、その「誰か」の役割をA.I.とワークフローが黙々と担ってくれています。

—A.I.と住宅事業を、

これまでと同じ成長ペースは維持できない。この現実を直視したとき、「人を増やす以外の成長戦略」としてA.I.を使うこともあり、今度は自分たちが建築校を担い、その知見を業界に還元することもあり、今度は自分が建築校を担い、その役割を果たそう、ということもあり、今度は自分たちが建築校を担い、その役割を果たす、という話にならんのです。

—A.I.が建築業にもたらす効果は、

じ、全員で足並みをそろえて学べるeラーニングやスクール形式を探していたところで、「ホリエモンAI学校」と出会った、という流れです。

私は新築注文住宅を手たた、という流れです。そこで、皆が「やりたい」と言ってくれました。

—「これを1年後に自分たちで解決できるようにA.I.で何をしたいかではなく、まず今の仕事で困っていることを全社員から

100~200件規模で洗い出してもらい、その後半分はA.I.で解決できました。

社員の困りごとを解決できるように、まずはA.I.学校

を選んだ理由は、

「ホリエモンAI学校」に魅力を感じたのです。これまでのよう

は、業界特化型のAI学校

が、その「誰か」の役割をA.I.とワークフローが黙々と担ってくれています。

—A.I.と住宅事業を、

かし今後の人口動態を踏まえると、1人あたり700万円ぐらいたまで生産性を引き上げないと、新築の注文住宅を手掛ける工務店のLIFE FUND(静岡県浜松市)は、建設・建築業界に特化したAI活用ノウハウを提供するべく、堀江貴文氏がプロデュースする「ホリエモンAI学校建築校」を開校した。立ち上げの経緯とサービスの概要、今後の展望について、白都卓磨社長に聞いた。

—A.I.が建築業にもたらす効果は、

じ、全員で足並みをそろえて学べるeラーニングやスクール形式を探していたところで、「ホリエモンAI学校」と出会った、という流れです。

私は新築注文住宅を手たた、という流れです。そこで、皆が「やりたい」と言ってくれました。

—「これを1年後に自分たちで解決できるようにA.I.で何をしたいかではなく、まず今の仕事で困っていることを全社員から

100~200件規模で洗い出してもらい、その後半分はA.I.で解決できました。

社員の困りごとを解決できるように、まずはA.I.学校

を選んだ理由は、

「ホリエモンAI学校」に魅力を感じたのです。これまでのよう

は、業界特化型のAI学校

が、その「誰か」の役割をA.I.とワークフローが黙々と担ってくれています。

—A.I.と住宅事業を、

もとにレビューできるよ

り、お客様からの

評価や成約率にも効いて

いると思います。

もう1つは、メール処

理などの「地味な事務の

自動化」です。特定のメ

ールが届いたらA.I.が内

容を読み取り、必要な項

目だけ社内チャットとス

プリードシートに自動で

流し込み、そこからお客

様向けの案内文まで整え

て送るまでの流れを、自

動連携ツールの「Zapier(ザピア)」な

ど組み合わせて組み

流し込み、そこからお客

様向けの案内文まで整え

て送るまでの流れを、自

<div data-bbox="43 1411